

心豊かに  
生涯学習



# 中之町コミセンだより

第251号

## 中之町小学校区の高齢者サロングループ 「第2回サロン交流会」を開催

7月30日（火）中之町小学校区各地域で活動されている高齢者サロンのボランティアさんを中心に、三原市社会福祉協議会、第2区民生・児童委員協議会、高齢者相談センター「どりいむ」などの関係諸団体を交えた「サロン交流会」が中之町コミセンで開かれました。中之町地区では昨年9月に続いて2回目。参加者は28名。

著しく高齢化が進む中、高齢者が「住み慣れた地域で生活できる」（なじみの人間関係の中で）、「自分らしく暮らせる」（マイペースに生活できる気楽さ）を保障する地域作りは益々その重要性を増しています。その活動の一端を地域で支えている高齢者サロンですが、中味は必ずしも均一ではありません。そこで、それぞれの取り組みを報告・検証しあい、連携し合いながら地域全体のスキルを向上しようということで開かれているのが「サロン交流会」です。

参加された皆さんは地域活動の担い手不足など様々な課題を熱心に論議されました。取り組みが益々広がっていけば良いですね。



## やっさ工房夏祭り

地域の皆さんと企画しました♪



7月27日（土）今年もやっさ工房夏祭りが、地域の多数の皆さんの参加で開催されました。1階はお祭り定番の焼きそばやたこ焼きを頬張りながら風船釣りを楽しめます。2階は絵本の読み聞かせやレザークラフトのコーナー。3階は喫茶コーナーなどと、大人も子どもと一緒に楽しめる企画を地域のみんなと考えながらの夏祭りです。第二区民政・児童委員協議会や中之町中町内会も協賛し、地域の行事としても定着してきましたね。

## 「受け継ぎます いのち」 しめやかに「慰霊のタベ」

8月中旬、ここ1年間に亡くなられた方をしのびながらの盆行事が各地で開催されています。中之町でも13日（火）に連合自治会主催の「慰霊のタベ」がしめやかに開催され、「ありがとう 受け継ぎます いのち」をテーマに多くの町民が献花に訪れました。



引き続き盆踊りも行われ、盆踊り保存会の皆さんの踊りの口説きや太鼓の拍子で老若400人以上の方々が夏の一夜を楽しんでおられました。なお15日に予定されていた深町の盆行事は台風の影響で中止となりました。三原市無形文化財の太鼓踊りや、深町独特の盆踊り口説きが聞けなかったのは残念ですが、来年にむけて一層パワーアップを図るそうですので楽しみにしましょう。



## 【コミセンの講座紹介】

### 「HOM&トレーニング」

「HOM…?」。聞きなれない単語ですが「健康習慣実践者」の略だそうです。「健康的で活動的なライフスタイルを共有することで、健康寿命を延ばすことを目指しています」と、代表の砂内一伸さん。ヨガ教室や栄養教室も併せて開催し、HOMになるための学びと実践の場作りにと、参加者は汗を流しておられます。毎月第2・第4金曜日の夜7時からコミセン集会室で開催中。見学からもOKです。是非どうぞ。



### 【ブタの生る木】

7月17日、コミセンでの読み語り体験講座のワークショップで作ったブタのクッキードールを、子どもたちが三角トテムに貼ったら「ブタが生る木」ができちゃいました♪

作成したのは中之町幼稚園と中之町保育所の園児たち。一緒にもって帰った「ブタの生る種」も早速お家の庭に植えてくれたそうです。平和を創り出すブタさんが、たくさん生まれてくると良いですね。

